

# 検証・評価・企画委員会（コンテンツ分野）資料

（知的財産戦略推進事務局のコンテンツ・クールジャパン関連施策について）



**Japan. Cool Japan.**

平成 29 年 12 月 1 日（金）

内閣府 知的財産戦略推進事務局

## コンテンツの海外展開促進と産業基盤の強化

### ≪ コンテンツと非コンテンツの連携強化 ≫

（異分野と連携しての海外展開強化）

- ・コンテンツが異分野事業と一体となって海外展開することにより、海外における日本ファン、訪日観光旅客の増加など、期待される様々な分野への波及効果を最大限発揮させるため、「クールジャパン官民連携プラットフォーム」におけるマツチングフォーラムやセミナーの開催等を通じて、官民や異業種間の連携を促進する。（短期・中期）（内閣府、総務省、外務省、財務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、関係府省）
- ・同プラットフォームの下、アニメなどのポップカルチャーから文化芸術、食文化等までの幅広い我が国の魅力を効果的に発信するとともに、文化産業を含めた新たなクールジャパン関連産業を創出する観点から、各地においてクールジャパン拠点の構築を目指す民間の取組を後押しするとともに、こうした拠点間のネットワーク化に取り組む。（短期・中期）（内閣府、総務省、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、関係府省）

### ≪ クリエイターの創造環境整備（コンテンツ創出とビジネス展開を担う人材の育成とそのための製作機会の提供、適正な利益還元促進等） ≫

（コンテンツ産業の基盤人材の育成）

- ・コンテンツを含むクールジャパン産業に求められる人材像を明確化した上で、プロデューサー、クリエイター、高度経営人材などクールジャパン関連産業に求められる人材を育成するためのプログラム策定支援や産業ニーズを踏まえた実践的な高等教育の仕組み作り、地域の魅力や新たなブランドをプロデュースし海外に展開できる人材の育成や効果的活用、外国人材の活用・集積に向けた検討の具体化等、クールジャパン人材の育成・集積を戦略的に推進するための環境整備に取り組む。（短期・中期）（内閣府、総務省、外務省、財務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、関係府省）

# クールジャパン戦略の推進状況

## クールジャパン戦略の推進

### □ クールジャパン拠点構築検討会

(CJ大臣座長 5月とりまとめ) 実証事業のノウハウを地域セミナーで広める。

### □ クールジャパン人材育成検討会

(CJ大臣座長) クールジャパン産業の発展に必要な人材を6つに区分し、必要な施策・取組み等を議論。5月第一次とりまとめ、3月最終とりまとめ予定。

### □ クールジャパン関係府省連絡・連携会議

(CJ副大臣議長) 関係府省庁等の施策推進状況確認。

### □ 日本産酒類の輸出促進連絡会議

(政務官議長)

## ☆ クールジャパン戦略の深化

クールジャパンのエッセンスが何かを見出し、クールジャパンが再生産される仕組みを構築することについて、議論を深めることが必要ではないか。

想定される視点

### 1. クールジャパンのエッセンスは何か

(何がどのような外国人をなぜ惹きつけるのか、

例: 緻密さ/道を究める/安全性等)

### 2. 多様性の受容 (外国人の長期滞在等) など

## ムーブメントの推進

### ○ 官民・異業種連携の強化を図り、クールジャパン戦略を深化させるため、「クールジャパン官民連携プラットフォーム」を設立 (平成27年12月)

#### ・ マッチングフォーラム (第二回: 12月4日予定)

異業種連携によるビジネスプロジェクト創出を推進

#### ・ 地方版クールジャパン推進会議

(直近では今年7月に和歌山で開催)

地域の幅広い魅力を一体的に発信する方策等を議論

#### ・ セミナー (今年度: 9月開催)

クールジャパンを牽引する有識者が、海外展開のノウハウ等について広く啓発し、機運醸成を図る

#### ・ 海外イベント (今年度: 来年1月下旬)

海外の日本文化関連イベントで日本の魅力を発信

#### ・ 地域セミナー (直近では今年10月に名古屋で開催)

クールジャパンを活用した街づくりの在り方について、地域の関係者と議論

#### メンバー

##### ・ 共同会長 (3名)

[官] 松山 政司 クールジャパン戦略担当大臣

[民] 川上 量生 カドカワ(株)代表取締役社長

長榮 周作 パナソニック(株)取締役会長

##### ・ 関係府省・政府関係機関 (12・5 機関)

##### ・ 民間団体 (45団体)

##### ・ 民間企業・機関・個人 (43企業・機関、25名)

クールジャパンアンバサダー、地域プロデューサーの有効活用

# クールジャパン資源の再生産メカニズムについて

日本社会が今後もクールジャパンを生み出し続け、経済成長の原動力にしていくには、クールジャパンのエッセンスが何かを見出し、クールジャパンが再生産される仕組みを構築することも、長期的に重要であるとの問題意識から議論を深めることが必要ではないか。

(想定される視点)

## 1 クールジャパンのエッセンスは何か(何がどのような外国人をなぜ惹きつけるのか)

(例)

- ・ 緻密さ・きめ細かさ
- ・ 道を究める
- ・ 自然との調和・共生
- ・ 安全性・清潔さ

魅力を高めるコンテキストの提示も重要

→ 合わせて、国や地域等によって、どのような日本文化に訴求力があるかを見極めることも重要ではないか。

## 2 多様性の受容(外国人の長期滞在等)など

各時代の魅力を残すといった重層性、多層性が外国人の長期滞在などの原動力になっている面がある。海外から受容した多様な文化を洗練・発展させてきた歴史を踏まえても、外国人の受け入れを含む多様性の涵養といったマクロの視点も重要。

→ 広く訴求するものに加え、ハイエンドな文化の長期的浸透力にも着目した人材の育成・受入れも必要。

# クールジャパン人材育成検討会について

経済社会の変化の中で、我が国の経済成長基盤として重要なクールジャパン人材を強化するため、クールジャパン産業（アニメ、マンガ、ゲーム等のコンテンツ、食、伝統文化等）について必要な人材の育成・獲得方策を整理し、政府が一体で推進。

## 「検討会の設置」（2月24日）

【座長】クールジャパン戦略担当大臣

第1回 (3/21) パブリックコメント・事務局ヒアリング  
(2月24日～5月上旬)

第2回 (4/25) 検討会における議論

第3回 (5/15)

## 「第1次とりまとめ」(第4回検討会 5月23日)

政府連絡会  
開催

政府連絡会 (10月3日)

第1次とりまとめに係る取組状況や効果を関連する制度改正の動向等を含めてフォローアップ

検討会  
開催

検討会 (H29年1月)

## 「第2次とりまとめ」(年度末を目途)

## 第一次とりまとめの概要

クールジャパン産業の発展に必要な人材を以下の6つに区分し、それぞれの育成や確保、集積に向けて必要な方策（各省庁の取組を含む）を整理。

- ① **プロデュース人材**：専門スキルとビジネススキルの両方を有する人材
- ② **高度経営人材**：産業の新たな価値の創出や生産性向上を実現するトップ人材
- ③ **高度デザイン人材**：製品・サービス開発の全体をデザインできる人材
- ④ **専門人材**：クリエイター、料理人、デザイナー等専門スキルを有する人材
- ⑤ **外国人材**：外国人視点も踏まえ日本と海外でクールジャパンの提供基盤や市場拡大を支える人材
- ⑥ **地域プロデュース人材**：地域のクールジャパン資源の発掘・磨き上げを担う人材

# 「クールジャパン拠点構築検討会」について

- ・ クールジャパン拠点の構築や、拠点間の連携を後押しについて検討するため、平成28年5月に検討会を立ち上げ。
- ・ 平成28年度に、関連事業として「クールジャパン拠点連携実証調査」、「クールジャパン海外展開のための国別調査」等を実施。
- ・ 本年5月、検討会での議論や上記関連事業を通じて得られた拠点連携に関する方策やノウハウを全国に発信・展開するため、最終報告書を取りまとめ。

立ち上げ（平成28年5月）

羽田空港跡地、竹芝地区、所沢地区の3拠点をモデルケースとして議論し、拠点に必要な機能を「情報発信機能」、「人材育成・産業創出機能」に整理

「中間とりまとめ」策定（平成28年6月）

第4回検討会 関連事業の実施や拠点連携の在り方等について議論

**全国のクールジャパン30拠点調査**（平成28年7月～12月）

全国から30拠点を抽出し、情報発信、産業創出、人材育成等の観点から、拠点機能の強化等の取組や課題等について、サンプル的に調査

**クールジャパン拠点連携実証調査**（平成28年11月～平成29年3月）

拠点連携によりクールジャパンの情報発信、人材育成、産業創出等に新たな視点と方策で取り組む7つのプロジェクトを実施し、拠点連携方策の効果を実証調査

**クールジャパン海外展開のための国別調査**（平成29年2月～3月）

今後の海外展開先として重要なアジア5か国について、コンテンツと非コンテンツ等についての消費者の嗜好や、市場の特性について調査

「最終とりまとめ」（平成29年5月17日）

調査結果のフィードバック

拠点連携に関する方策・ノウハウを地域セミナー等で発信・展開  
各地のクールジャパン拠点の連携ネットワーク化による機能強化

# マッチングフォーラムの開催について

- クールジャパン官民連携プラットフォームの活動の一環として、我が国の魅力あるコンテンツ等を軸として異業種が連携し、新たな商品・サービス等を創出していくことを後押しするため、①異業種が連携した優良な事例の表彰、②異業種連携によるビジネス組成のための商談会を実施。
- 12月4日に第2回マッチングフォーラムを開催予定。

《 マッチングのイメージ 》



## ■① 前回の表彰事例：

『KABUKI LION獅子王』と『超歌舞伎・今昔饗宴千本桜』

伝統文化



先端技術

歌舞伎と日本のテクノロジーを組み合わせせた「新しいエンターテインメントイベント」を国内、海外で展開。



『KABUKI LION 獅子王』  
公演ポスター



『超歌舞伎・今昔饗宴  
千本桜』  
公演ポスター

## ■② 前回の成約事例：『キャラクターデザインタオル』

今治産タオル



温泉むすめ

今治タオルと、エンバウンド社の各地の温泉をイメージしたキャラクター「温泉むすめ」がマッチングして「温泉むすめジャカード織バスタオル」として商品化、今年5月14日販売。

# 「地方版クールジャパン推進会議」 「地域セミナー」 について

## ■ 地方版クールジャパン推進会議

地方におけるクールジャパン資源の発掘・発信を目的として、クールジャパン戦略担当政務が、クールジャパン分野で活躍する有識者とともに、地域における海外展開の成功事例や課題などを交え、地域のさまざまな魅力を一体的に発信していく方策などについて議論。

## ■ クールジャパン地域セミナー

地域におけるクールジャパンの推進に資するため、担当者等が地域へ赴き、各種検討事項や国のクールジャパン関連事業を通じて得られたノウハウ等を説明するもの。

セミナーに加えて、ネットワーキングの時間を設け、参加者との意見交換も行っている。

	第9回	第10回	第11回
場 所	大分県別府市	沖縄県那覇市	和歌山県岩出市
日 時	H28.11.13 (日)	H29.3.4 (土)	H29.7.15 (土)
会 場	立命館アジア太平洋大学	沖縄都ホテル	旧和歌山県議会議事堂
視察等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鉄輪地区</li> <li>● A P U</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 泡盛ヒッパネセミナーを同時開催</li> <li>● 沖縄空手会館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 和歌山大学</li> <li>● 根来寺</li> </ul>

	大阪セミナー	播磨圏域セミナー	名古屋セミナー
場 所	大阪府大阪市	兵庫県加古川市	愛知県名古屋市
日 時	H29.7.21(金)	H29.8.21(月)	H29.10.31(月)
会 場	大阪府庁本館	加古川市役所	名古屋能楽堂会議室
メインテーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンテンツによる地域活性化</li> <li>● クールジャパン人材育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● クールジャパン戦略について</li> <li>● ロケツアーリズム、アニメツアーリズム</li> <li>● 日本酒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「コスプレ・アニメ パネルディスカッション」の基調講演として「クールジャパン戦略と街づくり」について説明</li> </ul>

## 過去開催状況

第1回 京都府京都市(H25.12)	第5回 茨城県つくば市(H27.3)
第2回 愛媛県松山市(H26.3)	第6回 鳥取県鳥取市(H27.6)
第3回 石川県加賀市(H26.6)	第7回 北海道札幌市(H27.8)
第4回 宮城県仙台市(H26.10)	第8回 徳島県徳島市(H27.10)

## 開催について

セミナーの開催については、地域のご要望に応じて、時期、開催場所、セミナー内容、形式等柔軟に検討いたします。開催をご希望される地域がございましたら、クールジャパン担当までお気軽にお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

内閣府知的財産戦略推進事務局 クールジャパン担当  
TEL : 03-3581-2549 / Mail : i.cooljapan@cao.go.jp

# クールジャパン海外発信イベントについて

- ・ 海外で現地の日本ファンをはじめとする人々やビジネス関係者を対象に、クールジャパンの魅力を広く発信するイベントを一昨年より実施。
- ・ 発信性を高めるため、日本文化関連のイベントに併せて実施。

## 【昨年度の概要】

シンガポールで開催される東南アジア最大級のアニメイベントである「AFA : Anime Festival Asia」※（平成28年11月25～27日）を活用し、

- ① アニメの背景にある日本の地方の魅力や先端技術の発信（B2Cイベント）、
  - ② 海外企業との協働による日本のコンテンツを活用したビジネス組成を後押し（B2Bイベント）
- することにより、クールジャパン推進による我が国の経済成長実現を推進。

（※ 約100の企業が出展し、3日間で約9万5千人が来場）



※ 今年は、日本文化をテーマとした東南アジア最大級のイベント「Japan Expo Thailand」（来年1月26日～28日）における開催を調整中

昨年のイベントの様相

# クールジャパンセミナーについて

- ・ 連携プロジェクトの組成に向けた意識醸成を図るため、クールジャパンセミナーを開催。
- ・ 海外展開のノウハウ等をプラットフォーム関係者に広く共有・啓発するとともに、海外展開に向けた関係者間のネットワーク形成を促進。

## 第1回

日にち／  
会場等

H28.9.2（金）／ 三田共用会議所

- 鶴保庸介 クールジャパン戦略担当大臣挨拶
- 宮本亜門氏 講演  
「亜門流 ニッポンを演出する -アートとエンタメの化学反応-」
- ネットワーキング・名刺交換
- クールジャパン推進に向けた政府等の取組紹介

内容等



宮本氏 講演

## 第2回

H29.9.13（水）／ 三田共用会議所

- 松山政司 クールジャパン戦略担当大臣挨拶
- 佐々木宏氏 講演 「リオとCMとニッポンに「トンチとセンス」を。」
- ネットワーキング・名刺交換



松山大臣 挨拶



佐々木氏 講演